

くしもと

第4号 2007年3月

議会だより



古座川河口の青のり漁

誌面紹介

◆ 9月議会～12月議会の概要	P 2 ~ 4
◆ 17年度決算審査特別委員会報告	P 5
◆ 一般質問	P 6 ~ 12
◆ トルコ共和国メルシン祭参加報告	P13
◆ 委員長研修会参加報告	P14上
◆ 常任委員会活動	P14下～15
◆ 議会の動き・編集後記	P16

決算委員会報告

監査委員の意見として

- ・税、使用料、貸付金等の未納回収に特段の努力を。
 - ・事務事業評価制度の導入の検討を。
 - ・事業の計画・推進については遅れないようさらなる努力を。
 - ・多額な不用額が生じる場合は減額補正を。
- 等の意見を踏まえ、慎重に審査をしました。



審査の結果について

決算審査は、平成17年度一般会計、特別会計（18件）の歳入歳出決算の審査を行い、全会計を認定するべきと決定しました。なお、住宅資金貸付事業特別会計については、10億円近い滞納金額があり、この問題については議会の特別委員会を設置し、議会・当局共に勉強もし、協議もしながら解決を図って行くことを意見として付しました。

町長に対する質疑について

- 最終日に町長に出席を求め、質疑を行いました。（主だったもの）
- 委員 田並区協力補助金について、新協定書は厚生委員会でも検討したが議会へ提出されていない。議会との協力関係を大事にしてほしい。
 - 町長 早急に対応します。
 - 委員 国保税の不均一課税の否決について、住民への周知・説明をどう考えているのか。
 - 町長 何らかの形で説明会を開催していきたい。
 - 委員 監査請求について、町長は9月議会で、法的には問題がないが不適切な支出であったので保険料を返すと言っていたが、現状の町長の考えは。
 - 町長 監査委員の意見が出る前に返還すると表明しましたが、返還すると寄附行為に当たることになり、返還するためにはどうしたらよいか現在調査中です。
 - 委員 予算は議決を得て執行するのが原則、緊急以外でもそれをしないで執行している。
 - 町長 トップが理解しないと、各課長・職員まで影響を及ぼすということで、肝に銘じて今後の町政執行に当たって行きたい。
 - 委員 建設課をはじめ多額の不用額を残している、税務課は徴収体制になつてない、適材適所の人員配置になっているのか。
 - 町長 課の底上げをしたいと人員配置を行いましたが、依然残業も多いし、仕事の割り振りについて更に検討を加え、新年度はご指摘されることの無いような体制を敷いていきたい。
 - 委員 収入役がない中、一部を会計課長に委任しているが、行政としてのチェック体制はどうなっているのか。
 - 町長 財産管理も含め心配のないように、助役とも参事会に諮り対応していきたい。また、来年度から地方自治法が改正され、収入役を町村では置けなくなり、会計課長が収入役の代行的な役割になります。助役も副町長になり、収入役の兼掌もなくなります。

以上、審査の結果を次年度の予算編成や行政執行に活かしていただくよう当局に要望し、決算審査特別委員会を閉会しました。

12月議会

概要

12月定例議会は11日から25日までの日程で開催されました。当局から条例案件7件、補正予算案件6件、その他の案件8件、更に特別委員会に付託されていた17年度決算の19案件が提案され、二つの議案で反対討論があったものの、全て可決・承認されました。

議員提案の6件については発議15号が少数否決された以外はすべて全員一致で可決されました。一般質問の通告者が多かったために、開会時間を早くしたり、時間延長して行うなどして、活発なやりとりが行われました。

一般会計補正予算（主なもの）

地方バス路線維持対策費

435万円

二色公営住宅建設土地購入費

3669万円

上野山保育所運営委託料

1118万円

議員辞職

清水和子議員から議員辞職の願いが出され承認されました。

監査委員辞任

結城力議員から町長に対して監査委員辞任の願いが出されました。

請願第1号

障害者自立支援法に伴う請願

厚生常任委員会に付託され、会期中に採択可決。それを受けた本会議でも採択されました。

選挙第1号

串本町古座川町衛生施設事務組合議員の補欠選挙について

清水議員が辞職した為に選挙をし、寺町忠議員が当選しました。

発議第10号

住宅貸付事業特別委員会の設置に関する決議について

決算審査特別委員会の意見を踏まえ、特別委員会を設置することになりました。決算委員会報告の概要を掲載します。

委員長：谷口

副委員長：橋爪

委員：濱田・寺町・藤田・仲江・角・漆畠・

発議第15号

監査請求に関する決議案

反対：結城・水口・谷口

賛成：梅野・古久保・椿谷

漆畠・和田・橋爪

稟田・角

欠席：辻・寺町の各議員



椿谷の各議員
発議第11号
病院対策特別委員会の設置に関する決議について

新病院建設マスターープランを審査するため、議長を除く全議員参加の特別委員会を設置することになりました。

発議第13号

全国森林環境税の創設を求める意見書（案）の提出について

委員長：水口

副委員長：漆畠

発議第14号

障害者自立支援法施行等に関する意見書（案）の提出について

以上すべて可決

発議第15号

監査請求に関する決議案

今年度行われた工事入札のうち7件に関して地方自治法第98条第2項の規定により、監査委員に対し監査を求め、その結果の報告を請求するものです。

採決の結果
賛成少数で否決となりました

賛成：仲江・村上・藤田

稟田・角

いっぽん質問



私が12月議会で質問した
2項目について報告します。

① 初期消火について
質問 消火栓ボックス設置による初期消火の有効性を認めていますが、設置を推進しないのはなぜか。

答弁 消防屯所にある備品が消防団の備品だと考えている。消火栓ボックス設置に至っていない。

私が12月議会で質問した
2項目について報告します。

① 初期消火について
質問 消火栓ボックス設置による初期消火の有効性を認めていますが、設置を推進しないのはなぜか。

答弁 消防屯所にある備品が消防団の備品だと考えている。消火栓ボックス設置に至っていない。



梅野 光児



私が12月議会で質問した
2項目について報告します。

① 初期消火について
質問 消火栓ボックス設置による初期消火の有効性を認めていますが、設置を推進しないのはなぜか。

答弁 消防屯所にある備品が消防団の備品だと考えている。消火栓ボックス設置に至っていない。

私が12月議会で質問した
2項目について報告します。

② カヌーレンタル料金の設定について
質問 カヌーレンタル業務の指定管理者である古座観光協会に主導性を持たせ、健全な収入と支出のバランスを保てば雇用も生まれる旨の質問をしました。

答弁 報告は受けたが新たにどうするかという動きには至っていない。



漆畠 繁生

私が12月議会で質問した
2項目について報告します。

② カヌーレンタル料金の設定について
質問 カヌーレンタル業務の指定管理者である古座観光協会に主導性を持たせ、健全な収入と支出のバランスを保てば雇用も生まれる旨の質問をしました。

答弁 報告は受けたが新たにどうするかという動きには至っていない。

私が12月議会で質問した
2項目について報告します。

② カヌーレンタル料金の設定について
質問 カヌーレンタル業務の指定管理者である古座観光協会に主導性を持たせ、健全な収入と支出のバランスを保てば雇用も生まれる旨の質問をしました。

答弁 報告は受けたが新たにどうするかという動きには至っていない。

いっぽん質問



いっぽん質問

- 9月定例議会においては
- 演歌まつりへの補助金支出に見られる政治姿勢
 - 障害者自立支援法施行にともなう問題点について
 - 子ども達の豊かな発達を支えるために
 - 学童保育の充実と放課後子どもプラン
 - 認定こども園制度
 - 特別支援教育と障害児教育
 - 不登校問題
 - 教職員の人事評価制度

- ・同和月間について
- ・第2次合併への対応姿勢について
- ・県の官製談合事件の教訓について
- ・漁港改修事業のすすめ方に
- ・入札・契約事務の改善について
- ・入札・契約事務の改善について

一般質問を行い、前向きの答弁もいくつありました。議会での発言と実際の行政執行の乖離が現町政に多く見られます。引き続き看視を強めます。

- 12月一般質問（概要）
- 我が町の9億3千万円の補助金、負担金、分担金の見直しについて質しました。
 - 町長は、これに対し、新年度予算に向けて早急に対応すると答弁がありました。
 - 町長始め町職員の旅費規程の改正について質しました。

- 私は一般質問をする時に心がけている事は、申本町を運営する予算総額2百億円の税金が、全体の町民の為に、公正公平に使われているか、という事を重点にしています。町民の代表である議会は批評監視の府であり、公正な行政を確保するのが任務であるからです。



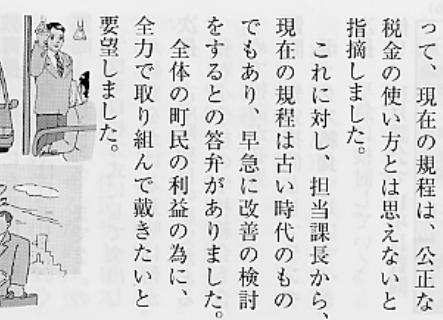
藤田 勝彦

- 12月定例議会においては
- 町長の政治姿勢を資す
 - 温水プール・サンゴの湯の料金引き上げについて
 - 紀南環境整備公社の最終処分場問題について
 - マルハ養殖事業誘致のすすめ方について
 - 第2次合併への対応姿勢について
 - 同和月間について
 - 入札・契約事務について
 - 県の官製談合事件の教訓について
 - 漁港改修事業のすすめ方に
 - 入札・契約事務の改善について
 - 入札・契約事務の改善について



角 将範

- 私は一般質問をする時に心がけている事は、申本町を運営する予算総額2百億円の税金が、全体の町民の為に、公正公平に使われているか、という事を重点にしています。町民の代表である議会は批評監視の府であり、公正な行政を確保するのが任務であるからです。
- これに対し、担当課長から、現在の規程は古い時代のものでもあり、早急に改善の検討をするとの答弁がありました。全体の町民の利益の為に、全力で取り組んで戴きたいと希望しました。
- 12月議会は、病気入院の為、一般質問が出来ませんでした。町民の皆様におわび致します。



私は12月議会で質問した
2項目について報告します。

② カヌーレンタル料金の設定について
質問 職員の定員適正化計画と各課の再編、合併のメリットであるスリム化を行革は進んでいない。
遅いほど悪影響が出る。
適正化により福祉等の予算にまわせ。

答弁 長期総合計画案も合併後に沿うべく前向きな検討をすりました。財政の裏付けをしている間に町長の一学期が終わる。計画より削減が進んでいます。

私は12月議会で質問した
2項目について報告します。

② カヌーレンタル料金の設定について
質問 職員の定員適正化計画と各課の再編、合併のメリットであるスリム化を行革は進んでいない。
遅いほど悪影響が出る。
適正化により福祉等の予算にまわせ。

答弁 長期総合計画案も合併後に沿うべく前向きな検討をすりました。財政の裏付けをしている間に町長の一学期が終わる。計画より削減が進んでいます。

・いっぽん質問

新病院建設まで先送りといふのは如何なもののかと考えます。

合併して2万人の町に2つの赤字病院が必要なのか？早急に1つにして健全な経営にすべきだと考えます。困難な問題も多々あります、それをクリアしていくのは政治であり、行政です。内部で統合に向けてどう検討されてきたのか、再び両病院の統合問題を質しました。

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

観光資源を大切に、自然を利用した観光の見直しを
串本町の観光資源は、自然の良さを最大限に活かすことにより、公園は年間草刈り契約をするなど、常に美しい景観を保つ整備が必要です。

早急に1つにして健全な経営にすべきだと考えます。困難な問題も多々あります、それをクリアしていくのは政治

など整備が行き届いていません。このことは、櫻野灯台の公園馬坂の公園にも同じことがいえます。

自然を活かした新しい観光資源として、次のような提案をしました。

① 上浦海岸—潮岬住崎までの整備と清掃。(夕日のきれいな散歩道として観光ツーリズムとしての資源として、次のような提案をしました。

(2) 潮岬の望楼芝生の整備をして、アーチで売り出せるのでは、自然を傷つけないグラウンドゴルフ場として利用してはどうか。

その他3件。



防災対策について

橋爪 和雄

答弁 遷難路としての橿原が損なわれるような修繕等が発生した場合は町で実施したい。

① 現病院の縮小により新病院の看護師や医療技術員の人員確保に影響がでないか。
町と両大学病院のコミュニケーションについて。
② 零細事業者、一般から出る大型可燃ゴミについて。

に使える総合補助事業はないのか。

に取りかかりたい。

質問 避難場所・避難道路の今後の維持管理について。
答 云々

質問 談合マニュアルの策定について。

質問 町内の経済活性化、雇用機会拡大の取り組みの改善策について。

100

卷之三

第4号

いっぽん質問

12月一般質問の概要です

12月一般質問の概要です

質問 学校教育で大辺路をどうのよに教えていくか。

「事業仕分け」は、行政の担当者だけでなく、住民や非営利の政策シンクタンクも参加して、公開の場で事務事業の評価を行い、予算の大掃除を行なうものです。

トルコ共和国、国際メルシン祭2006 参加報告

平成18年9月4日～11日(8日間)

派遣議員 川勝 昇(議長)、橋爪和雄(副議長)、椿谷 真
(町議会外の訪問者:芸能団8名、役場職員4名、一般参加者5名 計20名)

○歓迎夕食会出席(大市長、各市長、前知事夫妻、国会議員、市議会代表)串本節を披露。川勝団長答礼あいさつ。

○市内施設、遺跡等、歴史と現在の街づくりを視察。

○中国、ドイツ参加者と合流。市長主催夕食会出席。

○大メルシン市長、イーチェル県知事表敬訪問。

○メルシン市芸能祭行進イベント参加=約5千人参加行進。

○オープニングセレモニー、市職員男女48名による躍動のダンス。



国際メルシン祭2006

○昼間 街路での串本獅子舞(バス移動困難といふ大歓迎を受ける)、各国舞踊(戸外37℃～40℃熱暑)。

○夜間 メーン会場花火打ち上げ、串本獅子舞(大好評)

中央貴賓席へ天狗の舞出演の少年2人特別招待される。

○串本櫻野崎殉難烈士慰靈式典参列。

○お別れ昼食会=大メルシン市長外各界代表参加。



街路での串本獅子舞



*訪問感想の要点

- ・殉難115年の歴史は、串本町との親愛、友好、親善の歴史の重みであり、串本=日本という親日感が非常に強い。
- ・国際メルシン祭2006には約2億円を要しているが、人類普遍の平和と幸福追求の貴い仕事であり、当然の財政負担だというメルシン大市長の信念の演説には苦難を拓いて来た国の哲学を学ぶ思いがした。
- ・メルシン市は地中海の海岸約340kmに及ぶ広大な沿岸、リゾート公園を創造し、アジア、欧州各国からの保養地としての発展と100万都市構想の街づくりを目指している。



この公園の一角に串本の心として桜を贈り末永く友好親善の花を咲かせたい。そんな思いが結集して「桜を贈る」活動を展開しています。町民各位のご協力をよろしくお願い申し上げます。

12月

○村上議員一般質問項目

1. 平成18年度(4月～11月)

入札の現況について

・全入札金額 6億3600万円(100%)

・一業者落札金額 5億500万円(79.4%)

・全業者(約40名)落札金額 1億3100万円(20.6%)

①入札結果をどのように考えますか

②動鳴気漁港の落札予定額を高く(300万)した理由は

③指名業者の決定について



3. 国道42号橋杭抜工事と道の駅について

①ルートは決定しているのか

②用地交渉はどの程度すんでいるのか

③道の駅との関連、また二色の道の駅との関連は

6.

5. 新串本病院建設について

①申本町の給食について

3. 串本町保育所について

②串本町の検討委員会としての方向性は

③予定地選定について

④医師確保の見通しについて

⑤財政見通しについて

4.

4. 串本大島マグロ養殖計画

①地元漁業者との協議について

②メリット・デメリットについて

5.

5. コンサル行政からの脱却について

①今後の町の姿勢について

9月

○椿谷議員一般質問項目

1. 日安箱について

2. 過疎、高齢化、雇用促進について

3. 町からの物品借入について

4. 入札について

5. 稲村センターについて

6. 串本病院建設について



1. サンセットマラソン、串本町民大運動会について



9月議会

○清水議員一般質問項目

1. 2次合併問題へ町はどう臨むか

①町としての自主的な判断をどう構築するか

②近隣市町村長との横の話し合いの進捗状況は

③循環型社会へ向かって真剣な議論の場を

◆総務常任委員会報告◆

○11月29日 委員会開催

(1) 税業務の電算システム移行について

現システムは専門職員しか扱えない現状であり、新システムは多くの職員が扱えるよう、先進市町村のシステムも研究するよう意見する。



(2) 議会IT化推進について【ケーブルテレビでの議会放映について】

事務局計画案のとおり、一般質問を録画し、ZTVを通じて改めて一般家庭に放映することを了承しました。今後議会運営委員会に諮り、19年度当初予算に費用を計上する予定です。また、ZTVへの加入促進も当局へお願いしました。

(3) 学校統合と給食について【①学校給食について②教育環境整備審議会の答申について】

①「串本町における学校給食に関する報告書」では、センター方式で1日1,000食対応の施設。建設用地は決まっていないが、配達時間等を考慮して、西の岡整備事業の造成地（平成21年度末完成予定）に小学校とともに給食センターを設置する案が有力との説明があった。

*委員会として、財政的な面も協議し、1日でも早く実施できるよう当局に要望した。

②「串本町教育環境の整備についての答申」では、約5年を目処に、小学校は串本地区に4校、古座地区に2校。中学校は串本地区に3校、古座地区に1校として統合を推進する案との説明があった。

*委員会として、地元地区との協議も必要であり、実施計画ができた時点で委員会に協議するよう意見を付した。

○9月25日（古座地区）、12月7日（串本地区）に文化財保護審議会に同行し、町内文化財の現地調査もしました。

特養「にしき園」に対する
増額補助金、約5千8百万円
についての説明があり
委員会としては、当初予算
は不備な点もあるので再検討
を求めました。

「にしき園」に対する建設補
助1億3千万プラス5千8百
万円は、多すぎるのではないか
う意見が多く、9月本会議の
中で全議員に審議してもらう
よう提案しました。

つばさ共同作業所法人化と
建設計画について審議あり。
又老人ホーム「南紀園」の改
修計画の説明がありました。

当局より「串本町社会福祉施設整備事業」に対する補助金の交付要綱案の説明があり
委員会としては、要綱案には不備な点もあるので再検討を求めました。

9月14日
厚生常任委員会報告
11月28日
9月議会補正で予算計上され
た。「にしき園」への予算
に対する支払いや補助金の
2分の1返金について
委員会としては、再度専門
家の意見を聞き、検討するよ
うに指摘しました。

障害者自立支援法施行に伴
う請願の審査あり。
この件については、12月25
日の本会議でも、議員全員賛
成で採択となりました。

委員会としては、意見を付
して請願を採択しました。

新病院の医療体制について
審議。

12月18日

18年度町村議会委員長研修会

和歌山県町村議会議長会主催の委員長研修会が和歌山市の自治会館で開かれ、串本町議会からは川勝議長・橋爪副議長・古久保総務常任委員長・和田産業建設常任委員長・谷口議会運営委員長・仲江議会広報委員長の6名が出席しました。

研修内容全国町村議長会議事調査部参与の秋元氏による

「委員会の運営について」と題した講演でした。

冒頭、地方自治法の改正に伴い収入役制度が廃止されること、助役制度が副町長に変わることなどの説明がありました。



議会制度に関しては

①議長が議会運営委員会の議決により

臨時会が招集できるようになること

②専決処分の要件の明確化

③委員会制度の改定で複数委員会への所属や委員会の議案提出が可能となること

④付属機関の設置活用が出来るようになること

といった議会の権能が強化されたことが説明されました。

本題に入ってからは議会運営・委員会運営の実際についてリーダーとしての議長・委員長の権限を具体的な事例を引用して解説してくれました。

土処分した場所であり、林道沿いの谷水の多い場所ではあるが大丈夫とのことでありました。取付道路については出来るだけ拡幅していただけるよう提言をいたしました。

魚のブランド化については、

串本の基幹産業である養殖

タケノコ・串本漁協でも一番水揚げの多い鰯のブランド化につ

いて調査してまいりました。

しかし、養殖タケノコについて

は値段が上がりだしたため、

水産課長をはじめ助役らと今

後の進め方等の調査研究を今

後益々重ねて参ることのこと。

魚のブランド化と水道事業
(古田浄水施設建設のボーリング地質調査の進捗状況)

串本町都
市交流海洋

施設の管理運営をどの

した。地質調査は十年以上前に残された。

いくのか。

委員会全体の意見としては、
町民でやる気のある人出来
るだけ安い賃料で場所を提供
してくださいと、委員全員で提
言致しました。

4月末オープンには、夢の
馬鹿ハ(株)のまぐろ養殖企
業誘致について

企業誘致は大変待ち望むが、
漁業者の理解無しでは誘致出
来ないということは、委員全
員、町執行部とも一致した意
見でした。

建設中の都市交流海洋施設

産業建設常任委員会報告

9月15日、

12月8日

議会の動き

《本会議》

- ・9月20日～28日 第3回定例会
- ・11月16日 第8回臨時会
- ・10月24日 第7回臨時会
- ・12月11日～25日 第4回定例会



《委員会》

【議会運営委員会】

- ・9月12日 第3回定例会の運営について
- ・12月4日 第4回定例会の運営について
- ・12月19日 //

【常任委員会】

- ・9月14日 厚生常任委員会
- ・9月15日 産業建設常任委員会
- ・9月25日 総務常任委員会
- ・11月28日 厚生常任委員会
- ・11月29日 総務常任委員会
- ・12月8日 産業建設常任委員会
- ・12月18日 厚生常任委員会



【特別委員会】

※詳細は5ページに掲載。

- ・10月25日～30日 決算審査特別委員会

議会事務局

議会運営のスタッフです。古座分庁舎3階議場の隣に事務室があります。堀口事務局長を先頭に網、松原の3名で頑張っています。議会の傍聴・議事録の閲覧・請願や陳情の提出など、お気軽にご相談ください。

《議員研修》

※詳細は14ページに掲載。

- ・11月10日 町村議会委員長研修（和歌山市）

《議員派遣》

※詳細は18ページに掲載。

- ・9月4日～11日 トルコ共和国メルシン市訪問



議長 公務日誌（主なもの）（H18年9月～12月）

9月	17日～20日 トルコ海軍将校調査団来町（役場、桜野） 1日 串本町身体障害者連盟総会（健康福祉センター） 4日 串本町水産振興会総会（串本ロイヤルホテル） 5日 国道42号線改良促進協議会の陳情（大阪市）
10月	11日 東牟婁郡町村議会議長会（那智勝浦町） 13日 第9回串本町病院問題検討委員会（商工会） 27日 第10回串本町病院問題検討委員会（商工会） 28日 本州最南端串本SUNSETマラソン大会（潮岬）
11月	5日 串本町民大運動会（ナンタンランド） 7日 白浜町議会行政視察来町（役場古座分庁舎） 9日 火災予防パレード（串本町内）

11月	19日 ふるさとフェア古座・くしまと農林水産まつり（串本町内） 21日～22日 全国町村議会議長大会（東京都） 23日 新宮港佐野第三号岸壁供用開始式典（新宮市） 25日～26日 本州最南端串本グラウンド・ゴルフ交歓大会 27日 古座川シンポジウム（古座川町） // 人権講演会（文化センター） 5日 新宮周辺広域市町村圏事務組合議会（新宮市） 7日 旧串本町文化財調査に同行（串本町内） 17日 串本警察署管内防犯少年剣道大会（串本中学校） 12月 第11回串本町病院問題検討委員会（商工会） 19日 第12回串本町病院問題検討委員会（商工会）
12月	1日 年間なので、現在のメンバードでの編集は今号で終わりです。次号からは新しい編体制で発行となりますので乞うご期待。



結城 梅野 水口 仲江 濱田 橋爪

編集委員

光児 崇丸 孝裕 勝裕 和雄

議会だより第4号をお届けします。9月議会は8人が持ち時間1時間30分をどが持ち時間1時間30分を一般質問に登壇。そのほとんどが持ち時間1時間30分を使って、町政を縦横に質しました。誌面の都合上概要しか載せることは出来ませんが、原稿執筆は定められた字数の中で各議員に任せています。

編

集

後

記